

# 工事写真報告書

工 事 番 号      平成      26   年度

工 事 名 I 様 邸

工 事 箇 所 屋根・外壁・その他塗装工事一式

工事住所 北九州市 小倉南区 葉山町

工 期 着 手 平 成 年 月 日

竣 工 平 成 年 月 日

工事施工者 **ベストホーム株式会社**



外観



外観



外観



外観

---

---

---

---

---

---

---

---



屋根

この素材はセメント：パルプ繊維が  
85：15で作られています。

劣化し割れや反りがひどくなり葺き  
替えとなると、処分費や施工費がか  
なりかかりますので、早めの塗装と  
維持をお勧めをします。

---

---



屋根

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



### 破風

経年劣化しています。

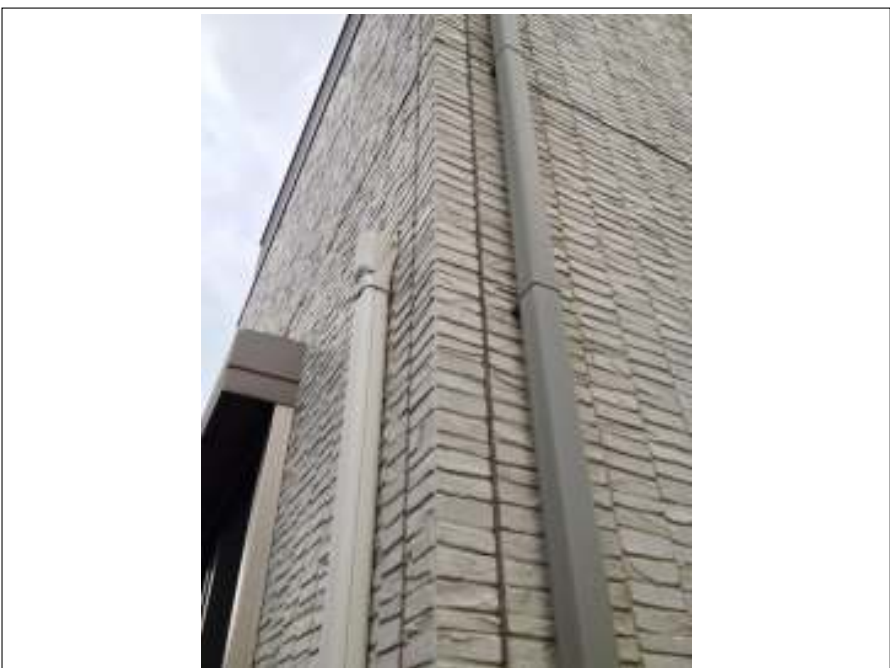
この部分は専用下塗・上塗をおこないます。



### 軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



### 樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



## シャッター

この部分は鉄、スチール素材になります。

劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。

## シャッターBOX

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



## シャッター

同上







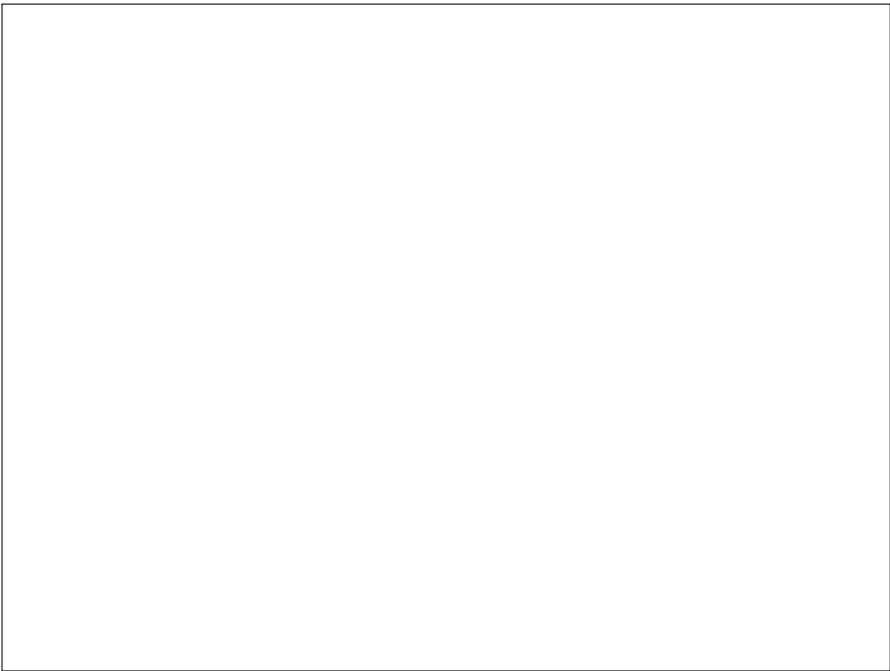
樋 劣化部

一部外れている所があります。  
この部分は補修をおこない塗装を  
していきます。



水切り 劣化部

同上



Blank lines for additional notes or observations.



### チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### 外壁クラック部

劣化している部分があります。  
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・ボードの痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修ををおこない塗装をしていきます。



### 外壁クラック部

同上



外壁シーリング劣化及びクラック部

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



外壁クラック部

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



外壁クラック部

同上

---

---

---

---

---

---

---

---





## 外壁 反り

外壁の表面が劣化し、水を吸って乾いてを繰り返し、だんだん反りが出ている所があります。

反りは一度反ると元に戻らないので、反りがひどくならないように早めの塗装を行います。



## 外壁シーリング劣化部

劣化している部分があります。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・ボードの痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修ををおこない塗装をしていきます。



## サッシ廻りシーリング劣化部

見落としがちですが、サッシ廻りも劣化している部分がありますので、劣化している部分は打ち増しをおこない塗装をしていきます。



## 外壁カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



## 外壁カビ発生部

対処方法

いくら高圧洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。

作成者：戸高 勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

